

「平和カップ2026in 広島」参加誓約書

私 _____ は、本競技大会に、自己判断、自己責任で参加することを誓約し、下記のことを誓います。

- 私は、スカイスポーツに以下のようなリスクがあることを理解し、これらのリスクを回避するために十分な知識、経験、技量を持って競技に参加します。
 - 気象条件は急変する可能性があり、選手に提供された気象予報の通りにならないことがあること。
 - 局地的気象条件で、広域の予報には現れない、気象条件があること。
 - 大会競技が、比較的激しく不安定な気流の環境で行われること。
 - その他、スカイスポーツ特有の高いリスクがあること。
- 私は、自分の技量レベルを理解し、そのレベルを超える気象条件のときは、自主的に競技を中止します。
- 私は、自分の技量レベルを理解し、そのレベルに応じた適切な機材を使用して、競技に参加します。
- 私は、大会主催者、日本ハング・パラグライディング連盟(JHF)の定めた規則、指示に従います。
- 私は、大会主催者が競技続行困難と判断した際の競技中止の指示を受け入れます。
- 私は、心身ともに健康で、精神及び身体上には、競技するために問題がありません。
- 私は、競技中に負傷した場合、医師による医療行為や大会主催者の応急処置を、異議なく受け入れます。
- 私は、競技が広域で行われるため、緊急時の救護に時間のかかる可能性があることを理解しています。
- 私は、選手から選出されたタスクコミッティーが選手全体の意思を代表していることに同意し、タスクコミッティーと競技委員長で競技タスクが決定されることに同意します。
- 私は、参加する競技タスクに必要な十分な知識と技量を持っており、参加選手がこの知識と技量を持つことを前提にタスクが決定されることを理解しています。
- 私は、競技中、アウトサイドする場合、指定ランディング場所以外の私有地はできるだけ避け、河原、土手など私有地でない安全な場所へ、高い高度から早めに安全なランディングを行います。
- 私は、安全上やむを得ない場合は、競技上の減点があっても、安全を優先したランディングを行います。
- 私は、競技フライトに参加することが義務でないことを理解し、自分の判断で競技に参加します。
- 大会主催者の義務は、JHF 公認大会規則に記載されている範囲とし、それ以外の原因で、大会中に私が事故で、負傷した場合、後遺症が発生した場合、死亡した場合において、私及び、私の家族、親族、相続人を含む関係者は、大会関係者に対する責任の追及は致しません。
- JHF 公認大会規則に記載されている範囲以外の原因で、大会中に被った一切の損害に対する賠償請求、訴訟、弁護士費用の請求を、私及び、私の家族、親族、相続人を含む関係者は、大会関係者に対して行いません。天候不良による大会中止時の参加費の返還や、大会中の事故による医療費、機材の破損、盗難など全ての損失に対する補償を、大会関係者に要求しません。
- 大会主催者に過失があった場合の補償は、大会にかけられた保険の範囲であることを了承します。
- 大会期間中、撮影、録画、録音されたものに対して肖像権などの権利を一切主張いたしません。
- 私は、大会期間中、大会主催者の意見、意思を尊重し、大会が速やかに進行するよう協力いたします。
- 私の家族、親族は、本誓約書の内容を理解し、同意し、私が以上の誓約を行って、自己責任で大会参加することを承諾しています。

誓約者 署名捺印

年 月 日 _____ 印

参加競技(○を付けて下さい)：ハンググライダー、ハングオープン、パラグライダー、パラオープン

20歳未満の未成年者が参加する場合、保護者による参加承認の署名捺印が必要です。

保護者 署名捺印

年 月 日 _____ 印